

権利擁護・虐待防止に関するレポート

氏名

鈴木浩江

1. 平成30年度の目標(平成31年度より勤務している方は無記入)

- ・自分の感情が高ぶっても大きな声を出したり、手を上げることはしません。落ち着いて対応します。
- ・身体拘束は基本的には行いません、緊急時のみ行うかも知れませんが、行わなくてもよい方法をとりたいと思います。
- ・普段から会話の中にわいせつな言葉は使わないようにします。又同姓でも異性でも介助や身体に接触する場合には同意を得てから行います。
- ・敬語を使うように努力します。又話しかけられた時には相手の方を向いて返答します。悪口や侮辱に値する言葉は言いません
- ・自分が関わったり、見かけたときにはすぐに相談・報告します。
- ・対象者の金品に関して勝手に使用したり、貰ったり絶対しません、もしそのような場面を見たときには連絡・相談します。相談を受けたときには複数で対応します。

2. 上記目標に関する振り返り(平成31年度より勤務している方は無記入)

- ・自分の感情が高ぶる事はありましたが、大きな声を出したり、手を上げる事はしていません。
- ・身体拘束は行なっていません、行なう場面もありませんでした。
- ・普段から不適切な表現はしないように心がけました、襟や服装を直す時には声をかけてから衣類を直すようにしています。
- ・敬語を意識して使うように心掛けています。相手の方を向いて返答しています。
- ・虐待に関わる事はしていません、見かける事ありませんでした。
- ・対象者の金品を無断で使用したり、触る事はありませんでした。相談を受ける事はありませんでした。

3. 今年度取り組んでいきたいこと

- ・今年度も、敬語で接していく事を心掛けていきたいと思います。又気持ちを高ぶらせる事無く一歩引いた気持ちで接していきたいと思います。
- ・なるべく笑顔を心掛けます
- ・話しを片手間で聞かずしっかり向き合って話をします。
- ・人に手を上げる事は致しません

